

学位被授与者氏名	王 珍 (おう ちん)
論文題目	汉日语歧义句的比较研究 (中日両言語における多義文についての比較研究)
論文審査結果の要旨	<p>多義文は言語の形式と意味との複雑な関係によるもので、どの言語においても存在するが、異なる言語システムにつき、対応しているパターンもあれば、対応していないタイプもある。中国語は典型的な孤立語なので、「意合法」という構造上の特徴による多義表現が他の言語より多いと言われている。多義文について考察し、日本語との比較対照を行い、両言語の異同点をまとめたいという本論研究目的は評価できる。</p> <p>本論でまとめられた「構造関係の差異による多義文」「スコープの範囲による多義文」「理論的な含意 (entailment) 前提 (Presupposition) 会話の含意 (implicature) による多義文」などのまとめと第五章での参照点分析の運用は従来の研究の補足として認められ、これからの研究の参考になると考えられる。</p> <p>日本語訳の正確さと一部分の論述と結論は再考の余地があるものの、論文全体の構成、分析方法、術語の使用などは概ね適当である。修論としてA4用紙の92枚の分量も十分である。</p> <p>平成29年2月10日に、北九州市立大学北方キャンパス3号館320教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士(中国言語文化)として十分な内容であると判定した。</p>